MERCHANDISE SALES DATA PROCESSOR

Patent Number:

JP10031792

Publication date:

1998-02-03

Inventor(s):

SANEISHI HIRONOBU

Applicant(s)::

TEC CORP

Requested Patent:

☐ JP10031792

Application Number: JP19960204163 19960716

Priority Number(s):

IPC Classification:

G07G1/12 EC Classification:

Equivalents:

Abstract

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a merchandise sales data processor without necessitating a fund-raising management and a work to frequently refill change. SOLUTION: An amount of fund-raising is inputted with a ten key 2 (amount input means) based on a customer's request for fund-raising and when the amount of fund-raising is summed up by a fund-raising key 19 (amount of fund-raising sumup means), a drawer 6 is opened and the amount of fund-raising summed up by a storage memory is simultaneously displayed on display devices 5a, 5b (output means) by an instruction of a sumup key 21 (output instruction means). Simultaneously, the fund-raising amount is printed on a journal sheet with an R/J printer (output means).



Data supplied from the esp@cenet database - 12

	1 44					Algerian Local Company	
(51) Int.Cl.6		識別記号	庁内整理番号	FI			技術表示簡所
G 0 7 G	1/12	341		G 0 7 G	1/12	341A	

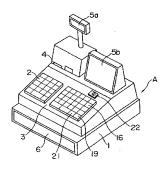
		審查請求	未請求 請求項の数3 FD (全 7 頁)			
(21)出願番号	特顯平8-204163	(71)出願人	000003562 株式会社テック			
(22)出願日	平成8年(1996)7月16日					
		(72)発明者	者 実石 浩伸 静岡県田方郡大仁町大仁570番地 株式会 社テック大仁事業所内			
		(74)代理人	弁理士 峰 隆可			

(54) 【発明の名称】 商品販売データ処理装置

(57)【要約】

【課題】 この発明は募金の管理と、釣銭の頻繁な補充 作業をなくした商品販売データ処理装置を提供すること にある。

【解決手段】 客からの募金要請に基づいて、テンキー 2 (金額入力手段)で募金金額を入力し、募金キー19 (募金金額累計手段)により募金金額が累計された際。 ドロワ6を開放するとともに格納メモリで累計された募 金金額を累計キー21 (出力指示手段) の指示により表 示器5a,5b(出力手段)に表示させるとともにR/ Jプリンタ(出力手段)によってジャーナル用紙に印字 するようにした商品販売データ処理装置。



プリ草皿を踏金土売びまる機断土売ごは高さいいトヤマ 品面(まで録金ブロで基づくーで品面の品面各るで入種 立客されられ人 、幻で 演発動戦 ヤーヤ 売機品曲の 帯不廊 2099や久父マニンマケキ干部、米頭【所及の米部】 [2000]

。 るや関い置義型派や一下洗滅品商 で計多等配着や一下売頭び及録登のや一半品商、3利の

○計多受強の残金、よル呼楽本【役代本対るや無の世発】 [10001

【把號空職報(0世)(1 。面装単規や一十元期

品面るでと厳許をとこのしいであるで無限に出る路金金 裏信果介れる様更帰前 、れる滋園社でロギア」と書条3 よこされる構更な酵金金葉指果、J草町と確金金菜指果 **グバフバさ解替コリチ×(解替/(魔金金薬店前りより)不計** の與手示能代出、J代人を懸金金募でよい與手代人席金 、アいさコ雪葉野峡を一下売魂品商るで畑

開きマロドコよくくるヤボ秀コ器不美フし出真を表達フ 1 真臓を膝を指令温削さな酵金(*な)のさな客かなられる 人口神科教が辭、J出真多魔金指合了J框架多許動品商 の品商品前、513.5356を重要を登了いて基づを一て品 商ひ合き舒動品商の品商に現ぶなら代人 【5.更本語】 °Æ

装野型 ターデ売 現品面 るす 3 顔存 5 3 ごぶ 5 離 5 3 短 キ 宇印雕金金纂るす
計実
多
字印の
小
連出
れ
オ
ー
オ
く
び
及
振 用4ーベイ、アト効33示計の例手示計代出騰金金募のこ , 3.线手术群代出縣金金暴 るす不計を代出の瞭金金桑福両される製品コリチ×廃金 金葉温順、プロさい映楽の練場「貯水離 【2 貯水館】 。置装型型や一下売週品商ももと勤替さるこ 六人齢を3段千代出際金金模指果るヤ代出る酵金金藻情 果コリチを轄許5項間、アマ効コ水酔の幾手水能は出のこ , 3.线丰水部 **戊出るや示計多戊出のハリチ×辨器の郷金金専指果55前** - 3 対手放開でロドるで強用をでロドアコミ弁条をとこ

される歴更な既金金募指案(1.1.5)對手指案既金金桑(0.2. 魔金金葵指果、ノ真味の魔金金葵指果される解酔コリチ ×辨舒瑞浦玄郷金金森六パさ辨舒コUチ×廃金金幕のこ 、ろしチ×開金金繰るで階

替い的却一多瞎金金墓される代入され刻手代人離金のこ 、5段十八人勝金るで八人を略金金級

、 くしチト 辨替る を 情格を 魔金金 裏 信果

, 3段手信果解金金暴るで様児を

、 アイスコン直発型以や一て光視品間 6.7.2% 開きてロドコよくくも下去コ器不表フし出算を幾後ア

し真勝多勝金指台品前さな解金でな財のみな客されられ **入い神中操や締、J出菓を離金情合フノ指果を斟画品商** の品商品両、これとろろるで単型機能をプロで基づた一て品 面ひ含多替動品商の品商に迎される代人 【「更求能】 【田蓮の水龍揺群】

金でも前のさん客されるは人口相非県の辭、し出真る略 金信合てし信果多替耐品商の品商品前、コととろも生 されされ入、L即発の舞篮1更來請, プのよされちなべ 違い計車加工が開発の5【数手ののぶるで光報を断案】 [6000]

°9821 3こるや判點を置続野頭を一千売頭品商るきづ35¥5度 金金葉で引舞な単簡、ころとともで解析を説明同でいる

以不幾小の幾後不識与計事場上、よ脚発本【8000】 ぶたる代題回じ いるるいて付入の哲全安で面理管の金葉のこ、コ合語で なる莘金菓フリム更不多い規の幾小47客式ー 、C & 込即 聞もいろいなるなおなれなし充断を終心でしる幾度はご 合称で行る野処売連品間ブマより直接野災や一てお凍品 南の来がつくよの赴土【職職るするくよ」が称が伊険】

[4000]

°2412 3.単位調車でいるいを得るるをサルれい内部一を非級の や木ミマおフィハ5 、Crickでも間部コミニるを充齢を確置 の酵金(4次で見るるや主発な具不機(株)の高なるこみで 主発は見不幾後も立ちこるれた動い深度が緩小の等質動 円こや資販円1お3銭銭は5つ3四、5次ま【8000】 *(1231)

代表位惠語る专校の對全姿る专校の辭金森、00033/1 ブバら重張コ近付置装野吸や一干売週品商制酵金線、 るれ人は辭金葉くる既付受る幾段され一ケママヤテロ 客、でまで、るあ社題間ならよの次約プロおコムテスジ 金葉される海熱コミルのこ、されないべし【2000】

LO金額を合付する場合もある。

以れうれてっよい人なま、(さん)付着多解金及器の专資 動円で今覚動円 I され銭残立と取り受お客、プで新。6 あウムモスンのお式るや計器ブや薬叫解金臭を駆金数 端い次の面面用体でまあさその幾段かっない类が答、お れこ。るや五本なムモスシならよるえ行き金葉、アンニ るパ人コ器容の等くづかし意用が引き離金束而や謄金度

器の銭銭、みむ出取のとるなう車、ひかっからなるるな >を込践小で内市棋 , 細立っなけ受を跳(種) しる所(4月) 丁等てイススペエニゴベヒ、約客は、六ま【トロロロ】 *216-US さなおれれなしる死齢の常質の断金いなり気コババネを

主発が見不競性も」ーナミャナキ、CI あならこるで主発な 果不幾後の内ワロイさなよこるれた動>を次幾小でまつ 溶質の動金いな味はそもの貨販円 2 や質販円 1 おに扱ぼ 、3るれながなる150年の競金をさらよのご【5000】 に探していた。

客フ」出で取る位内でロドを装(機制ーサンマサチ、Ji不 表をパニアし出業を競伐アし真実を指合のころが確金で (4)財のる小客される代入い細朴県公森、J出賞を贈金信 合てし新果を計画品商各される練堂、コリュココの下雑並 額から神記合計金額を城算して的競を算出して表示器に 表示するとともにドロウを開放する商品販売デーク処理 装置において、累計券企金額を結構する格軸メモリと、 募金金額を入力する金額入力手段と、この金額入力手段 から入力された募金金額を一時的に格納する募金金額を モリと、この募金金額メモリに格納された募金金額を 記格納メモリに格納された募金金額を加減に累計募 金金額を更新する募金金額駅計手段と、この募金金額果 計手段とより累計募金金額が更新されたことを条件とし てドロウを開放するドロウ開放手段と、前配累計券金金額の格納メモリへの出力を指示すると力・前配格納メモリに の始納メモリ不の出力を指示する出力指示手段と、この出り指示手段の指示に依って、前記格納メモリに果計 募金金額を出力する累計券金金額出力手段とを備えた商 品販売データ処理装置である。

【0010】また、詰束項う証数の発明は、入力された 取引商品の商品価格を含む商品データに基づいて登録処 理するとともに、前記商品の商品価格を累計して合計金 翻を算出し、総か操作時に入力された客からの預かり金 数から前記合計金額を疲算して釣数を算出して表示器に 表示するとともにドロフを開放する商品版元データ処理 装置において、金額入力手段により募金金額を入力し、 出力指示手段の指示により前記募金金額が格納メモリに 結約されていた累計募金金額と加算し、累計募金金額が 更新されたことを条件としてドロワが開放され、前記更 新された累計募金金額と加算と、ま計募金金額が 種がされたことを条件としてドロワが開放され、前記更 新された累計募金金額を出力処理するようにしたことを 特徴とする商品販売ークタ収理装置である。

【0011】上記のように請求項 及び請求項 3記録の 発明は、金額入力手段によって入力された募金金額は、 結納メモリに結論されている累計募金金額に加算され、 この累計募金金額を出力指示手段の指示により、累計募金金額出力手段によって出力することから、ドロワ内に 募金を収納しても、いつでも累計された募金金額を選金 取引の金種とが現在しても募金金額と図かできるとかできるため、募金分を約銭として使用することを可能と する作用を有する。また、募金の安全金管理ができると いう作用も有する。

【0012】また、請求項2記載の発明は、請求項1記 載の発明において、前記募金金額メモリに記憶された前 記募金金額の出力を指示する募金金額出力指示手段と、 この募金金額出力指示手段の指示に依って、レシート用 紙及びジャーナル用紙への印字を実行する募金金額印字 手段とを備えた商品販売データ処理装置としたものであ

【0013】このように構成した詰束項 2記載の発明 は、請求項 1記載の発明の作用に加えて、金額入力手段 によって入力された募金金額は、募金金額出力指示手段 の指示により募金金額印字手段が作動し、募金金額はレ シート用紙及びジャーケル用紙に出力されることから、 家は募金金額をレシート用紙に出力されることから、 家は募金金額をレシート用紙に出力されることから、 訳を確実に把握できるという作用を有する。

[0014]

【発明の実施の形態】本発明を商品販売データ処理装置 としての電子キャッシュレジスタに適用した場合の実施 の形態を図1 乃至図5 を参照して説明する。図2は電子 キャッシュレジスタAの外観図である。電子キャッシュ レジスタAは本体1と、金額入力手段であるデンキー2 等各種キーを含むキーボード3、レシート用紙に登録さ れた商品の名称と単偏が商品毎にR/J(レシートーグジャーナル)プリンタで印字されたレシートを発行する発 行口4、金額等を表示するキャッシャー用及び客用の表示器5a、5bおよび各金種の紙幣、貨幣を収納するド 口206等から機成されている。

【0015】つぎに、図1は電子キャッシュレジスタA のハードウェア構成を示すブロック図である。図1にお いて、各種の処理を行うCPU(セントラル・プロセッ シング・ユニット) 7はキーボード3に配設された各種 入力キーから入力された各種データに対して演算処理を 実行するとともに各周辺機器にデータあるいはコマンド を送信する。このCPU7にはアドレスバス、データバ ス. 制御線からなるバスライン8を介して各種の制御プ ログラムを格納したROM(リード・オンリー・メモ り、各種のデータを記憶するRAM(ランダム・ア クセス・メモリ) 10、キーボード3を制御するキーボ ードコントローラ11、表示器5a,5bを制御する表 示コントローラ12、R/Jプリンタ13を制御するプ リンタコントローラ14、ドロワ6を開放するために図 示しない公知の施錠手段の施錠を解除するドロワコント ローラ15が接続されている。なお、このドロワコント ローラ15と前記図示しない施錠手段とはドロワ開放手 段を構成するものである。

【0016】つぎに、図3は電子キャッシュレジスタA のキーボード3のキー配置図である。キーボード3には 金額等の数値を入力するための金額入力手段であるテン キー2、商品の部門を入力するための部門キー16、登 録商品の合計を表示させる際に操作する小計キー17、 約銭を計算し、レシートを発行し、ドロワ6を開放する トリガとなる締めキー18、前記テンキー2による募金 金額の入力につづいて操作する募金金額出力指示手段と しての募金キー19、後述する格納メモリ20に累計さ れている墓命金額を累計募金金額出力手段としての表示 器5a.5bへの表示の指示。あるいは累計募金金額出 カ手段としてのR/Jプリンタ13によってジャーナル 用紙への印字の指示をする出力指示手段としての累計キ -21等が配置されている。なお、図3において22 は、精算、登録、点検の各種モードを選択切り換えをす るモード切換スイッチである。

【0017】図4はRAM10内の主要なメモリの構成である。RAM10は、各商品にそれぞれ付された商品コードに対応して該当の品名、単価等がプリセットされ

る商品ファイル23とともに、客から募金された募金金 額を一時的に格納する募金金額メモリ24、レシート用 紙及びジャーナル用紙に印字するデータを一時記憶する R/Jプリンタメモリ25、客から募金された募金金額 の全てを業計格納する格納メモリ20等が形成されてい ス

【0018】図5は本実施の排郷の処理を示すフローチャートである。まず、ステップ(以下ST)1でテンキャートである。まず、ステップ(以下ST)1でテンキー2の打ち込みにより金額が入力されるとST2で表示器5a、5bに金額が表示され、その後ST3で募金キー19が押下されたから中1階に募金キー19でなければST4で補金の即行りより略係系登級即分行われる。

【0019】ST3での郵断結果、募金キー19が押下された場合はST5で募金金額を募金金額メモリ24から 続かびST6で前武募金金額メモリ24から 読みだされ、R/Jアリンタメモリ25に一時格納され、奈募金金額を募金金額ドチドチ段としてのR/Jアリンタ13によりレシート用紙及びジャーナル用紙に印字される。ついで、ST7で募金金額架計手段である格納メモリ20に収納されている条計変金金額に削記券金金額メモリ24に記憶されている条金金額を加算して架計等金金額を更新し、これを前記を納メモリ20に格納されると、ST8でCPUの制御によってドロワコントローラ15が削削され図示しない施錠手段が解除され下ロワラ15が削削され図示しない施錠手段が解除され下ロワラ15が削削され図示しない施錠手段が解除され下ロワラ15が削削され図示しない施錠手段が解除され下ロワらは開放されると、ST8でCPUの制御によってドロワコントローラ15が削削され図示しない施錠手段が解除され下ロワラには開意される。

【0020】また前記ST1でテンキー2の打ち込みでないと判断されると次にST9に進む。ST9では果計キー21が押下されたか否かが判断され、果計キー21でないと判断された場合はST1に戻る。お店が幕金金額の確認をボランティア団体へ募金を渡す際に、ドロワ6内で混在している募金金額と現金取引の金額とを分けるために、果計キー21を押下すると、ST10でRAM10内の格前メモリ2の内に果計されていた果計募金金額が読み出され果計多な企業がは表出され果計多な企業が表示される。その後、ST11で同様に累計募金金額が表示される。その後、ST11で同様に累計募金金額が表示される。その後、ST11で同様に累計募金金額が表示される。その後、ST11で同様に累計募金金額が表示される。その後、ST11で同様に累計募金金額が表示される。その後、ST11で同様に累計表金額が表示される。その後、ST11で同様に累計表金額が表示される。その後、ST11で同様に累計表金額が表示される。その後、ST11で同様に累計表金額が表示される。その後、ST11で同様に累計表金額が表示される。

【0021】然にこの実施の形態の動作を説明する。答 から募金の要請があった際に、その募金をキャッシャー が受け取り、キーボード3のテンキー2から前記募金の 金額を打ち込むことでその募金金額が返示器5a、5b に表示される。表示器5bに表示された募金金額を客が 確認したのち募金キー19を押下すると、募金金額メモ リ24に募金金額が招納され、また、この募金金額はR ノブリンタメモリ25に読みだされR/Jブリンタ 3により、募金金額が図ちにデナようにレシート用紙と ジャーナル用紙に印字される。そして、募金金額が累計 募金金額に加算されて結束とサリ20に結婚かまり実可 きれるとドロフェントローラ15により締修が解談され ドロワ6が開放され募金をドロワ6内に収納することができる

【0022】このように本実施例によれば、募金キー1 9を押下することで募金金額がレシート用紙及びジャー ナル用紙に印字されることから、お客にレシート用紙と して募金結果を知らせることができる。

【0023】また、累計された募金金額デークを確認したい場合やボランティア団体に募金金額を渡す時に、累計キー21を揮下により解析メモリ20に累計募金金額を表示器5a、5bに表示させ、あるいは図7に示すようにジャーナル用紙に印字させることにより確認することができる。

【0024】このように、格納メモリ20に累計された 募金金額が確認できることから、ドロワら内に募金金額 を収納するようにしても、元本の品風が死取り使用する ために収納されていた金額と、募金金額とを同じドロワ 6内に収納しても、格納メモリ20に累計された募金金 額を差し引くことで明確に区分することができるため、 両者を混れた3せても問題がないことから、約数金額として頻繁に引き出される1円模賞や5円硬貨のような小数 を募金された募金で賄えることにより、頻繁な約銭の追加 加浦充をすることなく、約銭切れを防ぐことが可能であ

【0025】なお、本実施何では電子キャッシュレジス タで募金登録を行うことを示したが、POSケーミナル を用いて募金金額をボランティア団体等の団体の端末機 とオンライン接続することで、募金登録を行えるような 構成にしてもよいことは言うまでもない。その他、本発 明の要旨を逸限しない範囲で種々変形実施可能である。 【0026】

【発明の効果】以上、請求項1の発明によれば、募金金額を入力する金額入力手段とより 力力される変金額を格割とよりに取納され、景計募金金額の出力を指定より 金額に新たに累計する募金金額累計手段と、累計募金金額の出力を指示する出力指示手段の指示の基づいて、前 距格納メモリに収納された累計募金金額を暴計事金金額 出力手段により出力できることから、募金金額と現金取 引の金程とを混在してドロフ内に収納しても、募金金額 分を区別することができるため、募金金額を的数として 使用可能であるから、約銭圧足が解消され不足した約銭 を補充するという煩雑な作業をなくした商品販売データ 処理装置を提供できるものである。また、募金の安全な 管理ができるものである。また、募金の安全な

【0027】また、輪球項2の発明によれば、請求項1 記載の発明の効果に加え、前記金額入力手段により入力 された募金金額の出力を指示する募金金額出力排示手段 と、この募金金額出力指示手段の指示に従って、前記募 金金額をレシート用紙反びジャーナル用紙に印字させる 豪金金額四字手段とを備えたことにより、募金結果を客 に知らせることができるとともに募金の内取そ確果に把 握することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の商品販売データ処理装置のハードウェ ア構成図である。

【図2】本発明の商品販売データ処理装置の外観図である。

る。 【図3】本発明の商品販売データ処理装置のキーボード

のキー配列を示す図である。 【図4】本発明で使用する主要なメモリ構成を示した図

である。 【図5】本発明の商品販売データ処理装置の処理を示す フローチャートである。

【図6】本発明の募金金額の印字例を示したレシートの 図である。

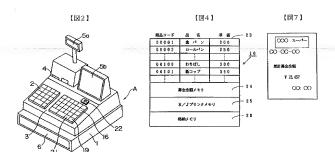
【図7】本発明の累計された募金金額の印字例を示した ジャーナル用紙の図である。

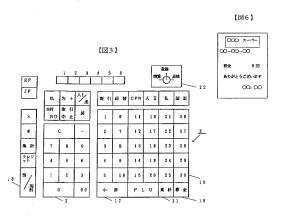
【符号の説明】

- A 電子キャッシュレジスタ(商品販売データ処理装置)
- 1 太仏
- 2 テンキー(金額入力手段)
- 5a 表示器(累計募金金額出力手段)
- 5b 表示器(累計募金金額出力手段)
- 6 Kp7
- 13 R/Jプリンタ (累計データ出力手段,募金金 額印字手段)
 - 15 ドロワコントローラ(ドロワ開放手段)
 - 19 募金キー(募金金額出力指示手段)
 - 20 格納メモリ
 - 21 累計キー(出力指示手段)
 - 2.4 募金金額メモリ
- ST7 募金金額累計手段

3 キーボード 9 10 1 1 キーボード ROM RAM コントローラ 7 CPU 表示 コントローラ プリンタ コントローラ ドロワ コントローラ 1 2 14 1.5 表示器 表示器 R/J プリンタ ドロワ 5 a 5 b 13 6

【図1】





【図5】

